



HeartCore



Heartcore, Inc.
www.heartcore.co.jp
support@heartcore.co.jp

Heartcore, Inc.

HeartCore

Web コンテンツ管理システム

・ ・ ・ ・ ・

イントロダクションとオーバービュー

簡単・安価に Web サイトを作成・公開・管理

著作権および機密情報

著作権 ハートコア株式会社 1999–2020。当ユーザガイドはハートコア株式会社の機密情報により構成されています。本書の無断複製、複写、転写、情報検索方式での格納、又は、いかなる言語への翻訳においてもハートコア株式会社の許可無しでは固く禁じられています。

注意

ハートコア株式会社は、本書の記載内容において、何時でも予告なく変更することがあります。また、本書において明示または黙示を問わず、一切保証致しません。ハートコア株式会社はいかなる場合においても、購入した際および本書の使用時、またはこれに含まれる情報によって生じた間接的、特別かつ偶発的損害に関しての責任を負いません。

ライセンスおよび商標

HeartCore Web コンテンツ管理や HeartCore のロゴは商標であり、ハートコア株式会社独自の登録商標です。また、その他の企業、製品、トレードネームは商標であり、各所有者の登録商標です。

HeartCore Web コンテンツ管理は wz_dragdrop.js ライブラリを使用しています。Copyright (c) 2002-2003 Walter Zorn (www.walterzorn.com) ライセンスは GNU Lesser General Public License (LGPL) (<http://www.gnu.org/copyleft/lesser.html>) の条件に準じます。

HeartCore Web コンテンツ管理は wz_jsgraphics.js ライブラリを使用しています。Copyright (c) 2002-2004 Walter Zorn (www.walterzorn.com) ライセンスは GNU Lesser General Public License (LGPL) (<http://www.gnu.org/copyleft/lesser.html>) の条件に準じます。

HeartCore Web コンテンツ管理は Dynarch DHTML Calendar ライブラリを使用しています。Copyright (c) 2002-2005 Mihai Bazon (<http://www.bazon.net/mishoo> - <http://www.dynarch.com/projects/calendar>) ライセンスは GNU Lesser General Public License (LGPL) (<http://www.gnu.org/licenses/lgpl.html>) の条件に準じます。

HeartCore Web コンテンツ管理は Kryogenix sortable ライブラリを使用しています。Copyright (c) 1997-2005 Stuart Langridge (<http://www.kryogenix.org/code/browser/sortable/>) ライセンスは MIT License (<http://www.kryogenix.org/code/browser/license.html>) の条件に準じます。

HeartCore Web コンテンツ管理は SWFupload コンポーネントとライブラリを使用しています。Copyright (c) 2006-2007 Lars Huring, Olov Nilzén, Mammon Media Copyright (c) 2007-2008 Jake Roberts (<http://www.swfupload.org/>) ライセンスは MIT License (<http://www.opensource.org/licenses/mit-license.php>) の条件に準じます。

HeartCore Web コンテンツ管理は Prototype ライブラリを使用しています。Copyright (c) 2005 Sam Stephenson (<http://prototype.conio.net/>) ライセンスは MIT License (<http://www.kryogenix.org/code/browser/license.html>) の条件に準じます。

HeartCore Web コンテンツ管理は Scriptaculous ライブラリを使用しています。Copyright (c) 2005 Thomas Fuchs (<http://script.aculo.us/>) このライブラリはフリーソフトウェアとして使用が許可されています。

HeartCore Web コンテンツ管理は Rico ライブラリの一部を使用しています。Copyright (c) 2005 Sabre Airline Solutions (<http://openrico.org/>) ライセンスは Apache License Version 2.0 の条件に準じます。

HeartCore Web コンテンツ管理は Rico Livegrid Plus ライブラリを使用しています。Copyright (c) 2006 Matt Brown (<http://dowdybrown.com/>) ライセンスは Apache License Version 2.0 の条件に準じます。

HeartCore Web コンテンツ管理は Lightbox library ライブラリを使用しています。Copyright (c) 2006 Lokesh Dhakar (<http://www.huddletogether.com/>) ライセンスは Creative Commons Attribution 2.5 License (<http://creativecommons.org/licenses/by/2.5/>) の条件に準じます。

HeartCore Web コンテンツ管理は TableKit ライブラリを使用しています。Copyright (c) 2007 Andrew Tetlaw & Millstream Web Software (<http://www.millstream.com.au/view/code/tablekit/>) このライブラリはフリーソフトウェアとして使用が許可されています。

HeartCore Web コンテンツ管理は jQuery ライブラリを使用しています。Copyright (c) 2011 John Resig (<http://jquery.org/>) ライセンスは MIT License (<http://jquery.org/license/>) の条件に準じます。

HeartCore Web コンテンツ管理は jsTree ライブラリを使用しています。Copyright (c) 2010 Ivan Bozhanov (<http://jstree.com/>) ライセンスは MIT License (<http://www.opensource.org/licenses/mit-license.php>) の条件に準じます。

HeartCore Web コンテンツ管理は JavaBeans Activation Framework ライブラリを使用しています。Copyright (c) Sun Microsystems (<http://www.sun.com/>) ライセンスは Sun Microsystems, Inc. Binary Code License Agreement の条件に準じます。



HeartCore



HeartCore Web コンテンツ管理は JavaMail ライブラリを使用しています。Copyright (c) 2009 Sun Microsystems (<http://www.sun.com/>) ライセンスは Sun Microsystems, Inc. Binary Code License Agreement の条件に準じます。

HeartCore Web コンテンツ管理は Apache Jakarta JCS ライブラリを使用しています。Copyright (c) 2001-2007 The Apache Software Foundation (<http://www.apache.org/>) ライセンスは Apache License Version 2.0 の条件に準じます。

HeartCore Web コンテンツ管理は Apache Commons Logging ライブラリを使用しています。Copyright (c) 2003-2007 The Apache Software Foundation (<http://www.apache.org/>) ライセンスは Apache License Version 2.0 の条件に準じます。

HeartCore Web コンテンツ管理は Apache log4j ライブラリを使用しています。Copyright (c) 2010 The Apache Software Foundation (<http://www.apache.org/>) ライセンスは Apache License Version 2.0 の条件に準じます。

HeartCore Web コンテンツ管理は concurrent ライブラリを使用しています。Copyright (c) Doug Lea (<http://gee.cs.oswego.edu/dl/classes/EDU/oswego/cs/dl/util/concurrent/intro.html>) このライブラリはフリーソフトウェアとして使用が許可されています。

HeartCore Web コンテンツ管理は slidetabs ライブラリを使用しています。Copyright (c) WebStack (<http://www.slidetabs.com/>)

HeartCore Web コンテンツ管理は ContentBuilder.js ライブラリを使用しています。Copyright (c) InnovaStudio (<http://www.innovastudio.com/>)

HeartCore Web コンテンツ管理は CodeMirror ライブラリを使用しています。Copyright (c) 2017 Marijn Havebeke (marijnh@gmail.com) (<http://www.codemirror.net/>) ライセンスは MIT License (<https://codemirror.net/LICENSE>) の条件に準じます。

HeartCore Web コンテンツ管理は Tiny Colorpicker ライブラリを使用しています。Copyright (c) 2013 Maarten Baijs (<http://www.baijs.com/>) ライセンスは MIT License の条件に準じます。

HeartCore Web コンテンツ管理は HTML5 FormData Polyfill を使用しています。Copyright (c) 2016 Jimmy Karl Roland Wärtig (<https://github.com/jimmywarting/FormData>) ライセンスは MIT License の条件に準じます。

目次

はじめに	5
1 HeartCore Web コンテンツ管理システム.....	7
2 E コマース追加モジュール	8
3 コミュニティ追加モジュール	9
4 データベース追加モジュール	10
5 統計追加モジュール	11
6 コラボレーション追加モジュール	12
7 カスタム／サードパーティ製追加モジュールと拡張	13
8 ホスティングエディション	14

HeartCore

Web コンテンツ管理システム

簡単・安価に Web サイトを作成・公開・管理

はじめに

本書は、HeartCoreWeb コンテンツ管理システムの各種ユーザガイド、また様々なエディションや追加モジュールに対する、イントロダクションとオーバービューを記したものです。

ユーザガイドは、以下の 9 種に分類されています。

「イントロダクションとオーバービュー」では、HeartCoreWeb コンテンツ管理システムの各種ユーザガイド、エディション、追加モジュールについてご説明します。

「インストールガイド」では、HeartCore Web コンテンツ管理システムソフトウェアのインストール方法と設定方法についてご説明します。

「設定ガイド」では、HeartCore Web コンテンツ管理システムを使った Web サイトの構築方法、設定方法についてご説明します。

「ウェブサイト作成者ガイド」では、ベーシックな HeartCore Web コンテンツ管理システムを使って、Web サイトコンテンツを更新する方法をご説明します。

「ウェブサイト管理者ガイド」では、高度な HeartCore Web コンテンツ管理システムを使って、Web サイトコンテンツを更新する方法をご説明します。

「ウェブサイト開発者ガイド」では、HeartCore Web コンテンツ管理システムの比較的高度な特殊コードや HTML フォームを使って、Web サイトコンテンツや機能をプログラムする方法をご説明します。

「関数リファレンスガイド」は、HeartCore Web コンテンツ管理システムで使用される特殊コードや HTML フォームを説明した簡易参照ガイドです。

「プログラミング API ガイド」では、Web サイトを作成、公開、管理するにあたり、HeartCore Web コンテンツ管理システムで使用する独自のプログラムスクリプトのインストール方法、設定方法、使用方法をご説明します。

「マルチサイト版運用ガイド」では、ホスティングサービスプロバイダや大規模組織向けに、HeartCore Web コンテンツ管理システムの特別なホスティングエディションについてご説明します。単一の HeartCore Web コンテンツ管理システム上で、容易に、複数のクライアント Web サイトを個別運用することができます。

1 HeartCore Web コンテンツ管理システム

HeartCore Web コンテンツ管理システムは、インターネット Web サイトのみならず、イントラネットやエクストラネット Web サイトのコンテンツをより簡単に作成、更新を行うための Web ソリューションです。このシステムはフル機能を備えていますが、操作が簡単で非常に柔軟性があります。デフォルト設定では、Web サイト管理者に簡単にご利用いただけるよう最小限の機能が設定されています。より高度な Web コンテンツ管理機能は、必要に応じて追加することができます。

HeartCore Web コンテンツ管理システムは、様々な異なるプログラミング言語でも全く同じ機能を使用することができます。また、主要な Web サイトプラットフォーム OS とデータベースサーバは全てサポートしており、独自のテクニカル Web サイトプラットフォームを選択する（もしくは変更する）ことにおいても、最大限の自由度を備えています。

HeartCore Web コンテンツ管理システムは、あらゆる数の Web サイト管理者が様々なエディションで使用することができ、高度な Web サイトや Web サイトコンテンツの管理機能が有効です。多数のオプションもご用意しており、E コマースやコミュニティ、データベース、統計、コラボレーションなどの追加モジュールが使用可能です。

HeartCore Web コンテンツ管理システムは、各自の要件に応じて管理機能を有効・無効にできるよう多数の設定オプションを備えたモジュールです。また、要件の変更が生じて、簡単にアクセスして機能を追加・再設定することが可能です。

パーソナル、スモールビジネス、プロフェッショナルの全エディション、また E コマース、コミュニティ、データベース、統計、コラボレーションの全追加モジュールに対する全ての機能が、どのバージョンの HeartCore Web コンテンツ管理システムにも含まれています。追加の機能や特徴を取り入れるには、アップグレードするか、もしくは追加のライセンスキーがあれば可能です。

HeartCore Web コンテンツ管理システムは、各種ユーザによって色々な使われ方が考えられます：

- 無知識な非技術的 Web サイト編集者は、閲覧&編集モードを使って、たまの追加や変更を簡単に行うことができます。
- 比較的上級な非技術的 Web サイト管理者は、Web コンテンツ管理ページのフル機能を使って、高度なコンテンツ作成やワークフローなどのアドバンス機能を使用することができます。
- HeartCore Web コンテンツ管理システムの特許コードやフォーム、また HTML や CSS、Javascript の知識を持つ技術的 Web サイト開発者は、高度なコンテンツや機能を開発することが可能です。
- Web サイトプログラマーは、独自のカスタムプログラムスクリプトを使用して、HeartCore Web コンテンツ管理システムの機能をカスタマイズしたり、拡張したりすることができます。また、独自もしくはサードパーティ製 Web アプリケーション内で、HeartCore Web コンテンツ管理システムのコンテンツを使用することも可能です。

2 E コマース追加モジュール

HeartCore Web コンテンツ管理システムのE コマース追加モジュールを使うことによってE コマース Web サイトを作成し管理できるようになり、また Web サイトビジターを Web サイトカスタマーへと変えることができます。

Web コンテンツ管理システムの柔軟性とパワーをフル活用して、あらゆる数の商品や商品ページを定義することができます。Web サイトビジターは、Web サイトの他のページと同様に、商品ページを閲覧、検索することができます。

商品価格やその他の商品詳細を簡単に変更したり、既存の商品データベースと同期化させるため、商品詳細情報を HeartCore Web コンテンツ管理システムE コマース追加モジュールに容易にインポート／エクスポートすることができます。

為替交換レートの自動処理によって、どんな通貨も、いくつでも定義でき、商品価格に使用することができます。また、為替交換レートの自動処理を使って、異なるマーケットに対しても現地の各通貨に対応できるよう Web サイトの複数のバージョンを作成することができます。

商品ページを通して、Web サイトカスタマーは欲しい商品をバーチャルな Web サイトショッピングカートに入れることができます。Web サイトのカスタマーは、欲しい商品をすべて選び終えた後、チェックアウトへと進み、支払いや配送や請求内容詳細を入力し、選んだ商品の注文をします。オプションで、Web サイトカスタマーは、PayPal (www.paypal.com) や他の決済サービスプロバイダを通して商品の支払いをクレジット／デビットカードで済ますことも可能です。

それぞれの商品、商品タイプ、商品グループ、注文数、注文総計、配送先国名または県名などの別にしたがって、どのようなタイプの配送料および税金の設定もできます。

注文が完了すると、Web サイトカスタマーに注文確認E メールが送信され、Web サイト注文管理者に、受注通知E メールが送信されます。受領した注文は、受注管理の簡便さのため、またE メール通知のバックアップとして、Web サイトデータベースに保存されます。このことによって、Eメールのトラブルが原因となって、注文が紛失することがなくなります。

HeartCore Web コンテンツ管理システム機能を使うことにより、注文確認や受注通知E メールメッセージはじめ、すべての商品やショッピングカート、チェックアウトや注文 Web ページが、フルにカスタマイズ可能です。

3 コミュニティ追加モジュール

HeartCore Web コンテンツ管理システムのコミュニティ追加モジュールを使用すると、ユーザコミュニティ Web サイトを作成、管理することができ、Web サイトビジターを参加ユーザに変えることができます。

Web サイトビジターが、パーソナルコンテンツやEメールニュースレターにアクセスしたり、制限付きコンテンツやサービスを利用したりするためにユーザ登録をする Web ページを定義することができます。

登録ユーザが、パーソナルビジネスカード Web ページとして使用したり、パーソナルコンテンツにアクセスしたりするための、登録ユーザのためのパーソナルページを定義することができます。

登録ユーザが、個人情報を更新したり、パーソナルコンテンツ設定を選択したり、パーソナルビジネスカード Web ページを更新したりするための、登録ユーザのためのパーソナル管理ページを定義することができます。

登録ユーザや Web サイト管理者に、Eメールニュースレターやその他のメッセージを送信することができます。

ゲストブックや、メッセージボード、ブログ、また他の類似アプリケーションをいくつでも定義できます。こうしたアプリケーションは、全ての Web サイトビジターに公開することもできますし、特定の登録済みユーザや Web サイト管理者のみにアクセスを制限することもできます。

E コマース追加モジュールと組み合わせることで、Web サイトビジター／カスタマーが、商品レビューを閲覧、投稿できるようになります。

最大限に柔軟性を持たせるため、コミュニティ追加アプリケーションは、HeartCore Web コンテンツ管理システムのその他のコンテンツと同じように実装されています。つまり、全てのコミュニティ追加アプリケーションは、HeartCore Web コンテンツ管理システムを使ってカスタマイズが可能で、またアクセス制限やアーカイブ、ワークフローなどの一般的な Web コンテンツ管理システム機能と合わせて使用することができます。デフォルトのコミュニティ追加アプリケーションのような（または、まったく異なる）、独自のアプリケーションを作成することも可能です。

4 データベース追加モジュール

HeartCore Web コンテンツ管理システムの全てのコンテンツはデータベースに格納されますが、データベース追加モジュールを使用すると、一般的な Web サイトコンテンツページとして表示、管理するには適さない構造化されたコンテンツ用に、追加の特殊コンテンツデータベースを作成することができます。

異なるデータタイプ用に、いくつもの特殊コンテンツデータベースを定義し、データベース内のコンテンツにいくつもの属性／フィールドを定義することができます。特殊コンテンツは、その他のコンテンツ項目（ページ、イメージ、ファイルなど）への参照をはじめ、簡易テキスト、HTML テキスト、数字、日付、選択オプション、ラジオボタン、チェックボックス、ユーザ名やEメールアドレスなど様々なタイプのデータを保持することができます。

特殊コンテンツデータベースを使用して、Web サイトビジターはデータベース内のコンテンツを閲覧、検索することができます。コンテンツデータベースの各個別の属性／フィールドを検索することが可能です。特殊コンテンツデータベースがどのように検索、表示されるかは、HeartCore Web コンテンツ管理システムの一般的なコンテンツ管理機能や、いくつかのシンプルな特殊コードを使って、自由にカスタマイズ可能です。

特殊コンテンツデータベースは、Web サイトビジターからデータを収集する際にも使用できます。Web ページフォームを作成し、ここから送信されるデータを特殊コンテンツデータベースへ格納し、特殊コンテンツデータベース管理者に通知Eメールを送信することができます。

5 統計追加モジュール

統計追加モジュールを使用すると、Web サイト管理者は、アクセス解析が利用できるようになり、Web サイトビジターがどのように Web サイトを利用しているか確認することができます。これにより、Web サイト並びにユーザやカスタマーの興味や、今後どのように Web サイトを良くしていくかなどの貴重な情報を得ることができます。

アクセス解析はリアルタイムで収集されレポートされるので、使用するデータは常に最新のものです。今現在 Web サイトを使用しているユーザを確認したり、過去のデータを見ることができます。

統計データは、多岐に利用することができます。

- － Web サイトビジターは、Web サイト上のどのコンテンツにアクセスしたか － ダウンロードされたファイル、閲覧された Web ページや画像。
- － Web サイトビジターは、いつ Web サイトを訪れているか － 何日の何時に、どの週に、どの月に、どの年に。
- － Web サイトビジターは誰か － どの国から訪れているのか、どの Web ブラウザやオペレーティングシステムを使用しているのか。
- － Web サイトビジターは、なぜこの Web サイトを訪れるのか － Web サイトビジターの訪問元の検索エンジンやその他の Web サイト。
- － Web サイトビジターは、どのように Web サイトを使用しているか － 1 回の訪問やひとつの Web ページで費やす時間、開始及び終了 Web ページ、Web ページから Web ページ（あるいはイメージ、ファイル）への経路。Web サイトビジターの平均／共通データ、各 Web サイトビジターの個別データ。

6 コラボレーション追加モジュール

コラボレーション追加モジュールを使用すると、Web サイト管理者は、Web コンテンツ管理システム内でコメント機能やプロジェクト管理機能を利用できるようになります。

コメント機能は、Web コンテンツ管理システム内のすべての管理ページにて使用可能で、自身または他の Web サイト管理者へのメモとして、投稿することができます。

Web サイト管理者は、Web コンテンツ管理システム内のすべての管理ページにて、右側の「コメント」パネルからコメントを閲覧したり投稿したりすることができます。全管理ページに対するコメントを、「パーソナルワークスペース」に表示させることも可能です。

コメントは、コンテンツ等の作成時や更新時、公開時、非公開時、削除時に自動で投稿されるよう設定することもできます。また、指定した一定期間が経過すると自動的に削除されるよう設定することも可能です。

プロジェクト管理機能では、自身または他の Web サイト管理者との共同作業用にプロジェクトを作成し、対応すべきプロジェクトタスクや対象のプロジェクトアセットを登録することができます。

Web サイト管理者は、「パーソナルワークスペース」からプロジェクトを作成し管理することができます。各プロジェクトに対し、プロジェクトタスクをいくつでも定義することが可能で、対象のコンテンツ項目等をプロジェクトアセットとして関連付けることで、それらのアセットに容易にアクセスし管理することが可能となります。

プロジェクトおよびプロジェクトタスクのカテゴリ、ステータス、優先度／緊急度、深刻度／影響度のオプションは、要件に応じて全体およびプロジェクト毎に自由に設定することが可能です。

7 カスタム／サードパーティ製追加モジュールと拡張

HeartCore Web コンテンツ管理システムは、独自またサードパーティ製のカスタム追加モジュールや拡張機能もサポートしており、追加機能を使って Web コンテンツ管理ページを拡張したり、さらには外部システムから、プログラムされたコンテンツを追加したりすることが可能になります。

独自またサードパーティ製カスタム追加モジュールを追加し、セクションやメニュー項目、機能を Web コンテンツ管理システムページへ追加することができます。オンラインサービスや外部システム、あるいは他の Web サイトアプリケーションへの簡単なアクセス等に役立ちます。

独自またサードパーティ製カスタム拡張機能を追加し、プログラムされたコンテンツを Web サイトページへ追加することができます。プログラム生成コンテンツやプログラム処理コンテンツ、または外部システムや他の Web サイトあるいはオンラインサービスから取得したコンテンツ等に活用できます。

支払い処理、あるいは外部システムと統合した自動在庫確認やデジタル商品の自動出荷を実現するために、独自またはサードパーティ製カスタム追加モジュールや拡張機能を追加することができます。

独自のカスタムプログラムスクリプトを使って、いくつかの Web コンテンツ管理ページ機能をカスタマイズ／拡張することができます。コンテンツの公開・非公開を操作、アップロード済イメージやファイルの処理、コンテンツ内容の検証、ユーザアカウントの認証。

HeartCore Web コンテンツ管理システムの Web サイトコンテンツを、独自のカスタム Web サイトコンテンツ配信スクリプトや、独自またサードパーティ製 Web アプリケーション内で使用することが可能です。

8 ホスティングエディション

HeartCore Web コンテンツ管理システムのホスティングエディションは、さまざまな追加機能を備えています。これらの機能を使えば、複数にわたる個別のクライアント Web サイトを展開している場合でも HeartCore Web コンテンツ管理システムの設定を簡便かつ手軽に維持できます。

Web ホスティングプロバイダは、ホスティングエディション機能を使うことによって、クライアントに対し、Web コンテンツ管理システムをフルに備えた Web ホスティング標準パッケージを安価に提供することができます。たとえば、インターネットドメイン名登録保持ページやEメールオンリーパッケージなど向けに、単独ページビジネスカード Web サイトをクライアントに提供することもできます。HeartCore Web コンテンツエディタを使えば、クライアントは Web ベースの管理インターフェースを通して自分自身でアップデートすることが可能です。

大規模な組織では、それぞれの部署、部門、プロジェクト、ブランド、キャンペーンなどの独立した複数の Web サイトを管理するのに、ホスティングエディション機能が有効です。